

令和9年度

高知学園短期大学 学生募集要項

幼児保育学科

歯科衛生学科

看護学科

専攻科地域看護学専攻

2027

出願書類

提出書類	試験の種類								
	総合型選抜 入学試験 A	学校推薦型選抜 (指定校制) 入学試験	学校推薦型選抜 (公募制) 入学試験	総合型選抜 入学試験 B	一般選抜入学試験	総合型選抜 入学試験 C	総合型選抜 入学試験 D	社会人入学試験	専攻科入試
入学願書・受験票 本学所定用紙での出願の場合、写真2枚を貼付して郵送。ネット出願の場合は志願票を印刷して郵送。	○	○	○	○	○	○	○	○	○
大学入学希望理由書 本学所定の用紙(本学ホームページからダウンロード可)に志願者本人が記入する。(ペン書き「黒」)	○			○		○	○		
推薦書 出身学校長の推薦書。本学所定の用紙(本学ホームページからダウンロード可)を使用。		○ 指定校制用	○ 公募制用						
調査書 出身高等学校長作成。(3ヶ月以内に発行されたもの)	○	○	○	○	○	○	○	○	
履歴書 市販の横書き履歴書(写真貼付不要)で履歴の記載を必ずすること。								○	

※高等学校卒業程度認定試験合格者または合格見込者による出願者は、「調査書」については提出の必要はありませんが、文部科学省の発行する「合格成績証明書」または「合格見込成績証明書」を提出してください。

※調査書の発行がされない場合は、「卒業証明書」と「成績証明書(発行されない場合はその旨を記した証明書)」を提出してください。

※入学検定料は30,000円(今年度2回目以降の受験は15,000円)です。ネット出願はサイトでの支払い方法(コンビニ決済等)をご確認ください。本学所定の用紙での出願時は上記必要書類に入学検定料30,000円(郵便為替)を添え、本学事務局あてに郵送または直接持参してください(持参する場合、検定料は現金でも受付けます)。

※本学所定入学願書での郵送による出願では、上記必要書類に加え、本学所定の受験票返信用封筒に出願者の住所、氏名を明記し、規定の速達郵便料金の切手を貼付して同封してください。

出願上の注意(各選考共通)

⚠ 以下のことに注意して出願してください。

- (1) 本学ホームページのインターネット出願サイトにて出願手続を行ってください(P20-21)。
- (2) 出願書類の持参提出は、午前9時から午後5時までとし、土曜日、日曜日、祝日、は受付していません。
- (3) 出願書類の郵送受付は、出願期限日の消印有効とします。
- (4) 一度受理した入学願書の志望変更は認めません。
- (5) 一度受理した書類及び検定料は返還いたしません。
- (6) 選考結果の通知は、提出された願書の住所に送付いたします。

受験に際しての合理的配慮について

- 受験にあたり特別な配慮が必要な方はご相談ください。

目次

令和9年度 学生募集要項

2P 修業年限・定員・資格

試験の種類及び募集人員

令和9年度入学試験日程

令和9年度社会人入学試験日程

3P 総合型選抜入学試験 A・総合型選抜入学試験 B

4P 学校推薦型選抜入学試験（指定校制）

5P 学校推薦型選抜入学試験（公募制）

6P 一般選抜入学試験

8P 総合型選抜入学試験 C・総合型選抜入学試験 D

10P 社会人入学試験

11P 外国人留学生入学試験

個別の入学資格審査について

12P 学納金・諸費

学費支援制度

令和9年度 専攻科学生募集要項

13P 専攻科地域看護学専攻入学試験

14P 専攻科学納金・諸費

高知学園短期大学の教育目的・学習成果、 3つのポリシーとアセスメントプラン

15P 教育目的

学習成果

卒業認定・学位授与の方針

教育課程編成・実施の方針

17P 入学者受け入れの方針

19P アセスメントプラン

インターネット出願方法

20P インターネット出願の流れ

修業年限・定員・資格

学 科	修業年限	定 員	資格・免許等
幼児保育学科	2 年	80 名	短期大学士（幼児保育学） 幼稚園教諭二種免許状 保育士資格 保育教諭 認定絵本士
歯科衛生学科	3 年	40 名	短期大学士（歯科衛生学） 歯科衛生士国家試験受験資格
看護学科	3 年	60 名	短期大学士（看護学） 看護師国家試験受験資格 養護教諭二種免許状

試験の種類及び募集人員

学 科	試験の種類及び募集人員（名）							
	総合型選抜 入学試験 A	学校推薦型選抜 入学試験（指定校制）	学校推薦型選抜 入学試験（公募制）	総合型選抜 入学試験 B	一般選抜入学試験	総合型選抜 入学試験 C	総合型選抜 入学試験 D	計
幼児保育学科	20	36	14	2	4	2	2	80
歯科衛生学科	8	16	8	4	2	1	1	40
看護学科	9	25	18	2	3	2	1	60
計	37	77	40	8	9	5	4	180

令和 9 年度入学試験日程

試験の種類	出願期間（消印有効）	選考期日	合格発表日	詳細ページ
総合型選抜入学試験 A	令和 8 年 9 月 3 日(休) ~ 9 月 25 日(金)	10 月 3 日(土)	11 月 2 日(月)	P3
学校推薦型選抜入学試験(指定校制)	令和 8 年 10 月 19 日(月) ~ 10 月 30 日(金)	11 月 7 日(土)	12 月 1 日(火)	P4
学校推薦型選抜入学試験(公募制)	令和 8 年 11 月 2 日(月) ~ 11 月 13 日(金)	11 月 21 日(土)		P5
総合型選抜入学試験 B	令和 8 年 11 月 24 日(火) ~ 12 月 4 日(金)	12 月 12 日(土)	12 月 16 日(水)	P3
一般選抜入学試験	令和 9 年 1 月 18 日(月) ~ 1 月 29 日(金)	2 月 6 日(土)	2 月 10 日(水)	P6-7
総合型選抜入学試験 C	令和 9 年 2 月 15 日(月) ~ 2 月 26 日(金)	3 月 6 日(土)	3 月 10 日(水)	P8-9
総合型選抜入学試験 D	令和 9 年 3 月 8 日(月) ~ 3 月 12 日(金)	3 月 20 日(土)	3 月 23 日(火)	P8-9

令和 9 年度社会人入学試験日程

試験の種類	出願期間（消印有効）	選考期日	合格発表日	詳細ページ
社会人入学試験(一次)	令和 8 年 9 月 14 日(月)~9 月 25 日(金)	10 月 3 日(土)	10 月 14 日(水)	P10
社会人入学試験(二次)	令和 9 年 1 月 18 日(月)~1 月 29 日(金)	2 月 6 日(土)	2 月 10 日(水)	
社会人入学試験(三次)	令和 9 年 2 月 15 日(月)~2 月 26 日(金)	3 月 6 日(土)	3 月 10 日(水)	

総合型選抜入学試験 A ・ 総合型選抜入学試験 B

1. 出願資格

下記の①②のすべてに該当する者

- ①高等学校もしくは中等教育学校を令和9年3月卒業見込の者
- ②本学進学を専願とし、入学を希望する学科において、自ら目標を持って主体的に学習に取り組む意欲のある者

2. 選考方法

大学入学希望理由書・書類審査（調査書）・面接の結果により選考します。

学科	受付	面接
幼児保育学科 歯科衛生学科 看護学科	8:50 ~ 9:20	9:30 ~

3. 出願手続

本学ホームページのインターネット出願サイトにて出願手続を行ってください（P20-21）。

手続に必要な書類や、本学所定用紙（入学願書）での手続については学生募集要項表紙の裏面をご覧ください。

4. 出願期間・選考期日

【総合型A】出願期間 : 令和8年9月3日(木) ~ 令和8年9月25日(金) ※消印有効

選考期日 : 令和8年10月3日(土)

【総合型B】出願期間 : 令和8年11月24日(火) ~ 令和8年12月4日(金) ※消印有効

選考期日 : 令和8年12月12日(土)

5. 合格発表

【総合型A】令和8年11月2日(月)

【総合型B】令和8年12月16日(木)

選考結果については、受験者全員に郵送にて通知します。

※合格発表日に発送するため、地域によっては当日中に届かない場合があります。翌日午後になっても届かない場合は本学までご連絡ください。

6. 入学手続

①入学金納入期間

【総合型A】令和8年11月4日(木) ~ 令和8年11月24日(火)

【総合型B】令和8年12月17日(木) ~ 令和9年1月8日(金)

②前期学納金及び、その他納入金納入期間

【総合型A】令和8年11月4日(木) ~ 令和8年12月8日(火)

【総合型B】令和8年12月17日(木) ~ 令和9年1月20日(木)

※①、②それぞれ期間中に納入しなかった場合は、合格を取り消すことがあります。

なお、一旦納入された納入金は返還いたしません。

③書類提出期限

【総合型A・B】令和9年3月12日(金)

※合格者は、合格通知書とともに送付する「合格者注意事項」に従い、入学手続書類（誓約書等）を提出用封筒に入れ、期限までに提出してください。

学校推薦型選抜入学試験（指定校制）

1. 出願資格

下記の①②③のすべてに該当する者

- ①本学が指定した高等学校もしくは中等教育学校において、学校長に推薦された者
- ②高等学校もしくは中等教育学校を令和9年3月卒業見込の者で、本学進学を専願とする者
- ③調査書の全体の学習成績の状況が3.5以上の者

2. 選考方法

書類審査（調査書）・面接の結果により選考します。

学科	受付	面接
幼児保育学科 歯科衛生学科 看護学科	8:50 ~ 9:20	9:30 ~

3. 出願手続

本学ホームページのインターネット出願サイトにて出願手続を行ってください（P20-21）。
手続に必要な書類や、本学所定用紙（入学願書）での手続きについては学生募集要項表紙の裏面をご覧ください。

4. 出願期間・選考期日

出願期間 : 令和8年10月19日(月) ~ 令和8年10月30日(金) ※消印有効
選考期日 : 令和8年11月7日(土)

5. 合格発表

合格発表日 : 令和8年12月1日(火)

選考結果については、受験者全員に郵送にて通知します。

※合格発表日に発送するため、地域によっては当日中に届かない場合があります。翌日午後になっても届かない場合は本学までご連絡ください。

6. 入学手続

①入学金納入期間 : 令和8年12月2日(水) ~ 令和8年12月22日(火)

②前期学納金及び、その他納入金納入期間

: 令和8年12月2日(水) ~ 令和9年1月8日(金)

※①、②それぞれ期間中に納入しなかった場合は、合格を取り消すことがあります。

なお、一旦納入された納入金は返還いたしません。

③書類提出期限 : 令和9年3月12日(金)

※合格者は、合格通知書とともに送付する「合格者注意事項」に従い、入学手続書類（誓約書等）を提出用封筒に入れ、期限までに提出してください。

学校推薦型選抜入学試験（公募制）

1. 出願資格

下記の①②のすべてに該当する者

- ①高等学校もしくは中等教育学校を令和6年3月以降卒業した者または令和9年3月卒業見込の者で、出身学校長が適当と認め推薦する者
- ②調査書の全体の学習成績の状況が3.0以上の者

2. 選考方法

書類審査（調査書）・小論文・面接の結果により選考します。

学科	受付	諸注意	小論文	面接
幼児保育学科 歯科衛生学科 看護学科	8:30 ～ 9:10	9:15 ～ 9:20	9:30 ～ 11:00	11:20～

3. 第2志望

第1志望と異なる学科を第2志望とすることができます。

※第2志望学科においても面接を受けていただきます。

4. 出願手続

本学ホームページのインターネット出願サイトにて出願手続を行ってください（P20-21）。

手続に必要な書類や、本学所定用紙（入学願書）での手続きについては学生募集要項表紙の裏面をご覧ください。

※氏名に変更がある場合は、変更が確認できる書類を提出してください。

5. 出願期間・選考期日

出願期間：令和8年11月2日(月)～令和8年11月13日(金) ※消印有効

選考期日：令和8年11月21日(土)

6. 合格発表

合格発表日：令和8年12月1日(火)

選考結果については、受験者全員に郵送にて通知します。

※合格発表日に発送するため、地域によっては当日中に届かない場合があります。翌日午後になっても届かない場合は本学までご連絡ください。

7. 入学手続

①入学金納入期間：令和8年12月2日(水)～令和8年12月22日(火)

②前期学納金及び、その他納入金納入期間

：令和8年12月2日(水)～令和9年1月8日(金)

※①、②それぞれ期間中に納入しなかった場合は、合格を取り消すことがあります。

※合格者が入学を辞退する場合には、入学金を除く納入金を返還します。

ただし、返還の申し出期限は、令和9年3月23日(火)午後5時までとします。

③書類提出期限：令和9年3月12日(金)

※合格者は、合格通知書とともに送付する「合格者注意事項」に従い、入学手続書類（誓約書等）を提出用封筒に入れ、期限までに提出してください。

一般選抜入学試験

1. 出願資格

次のいずれかに該当する者

- ① 高等学校もしくは中等教育学校を卒業した者、または令和9年3月卒業見込の者
- ② 通常の課程による12年の学校教育を修了した者、または令和9年3月修了見込の者
- ③ 外国において学校教育における12年の課程を修了した者、またはこれに準ずる者で文部科学大臣の指定した者
- ④ 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者
- ⑤ 専修学校の高等課程(修業年限が3年以上であること、その他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る)で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者
- ⑥ 文部科学大臣の指定した者
- ⑦ 高等学校卒業程度認定試験規則により文部科学大臣の行う高等学校卒業程度認定試験に合格した者、または令和9年3月までに合格見込の者で、令和9年4月1日時点満18歳以上の者
- ⑧ 本学において個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、18歳に達した者(個別の入学資格審査についてはP11参照)

2. 選考方法

書類審査(調査書)・学力試験・面接の結果により選考します。

学科	受付	諸注意	学力試験		面接
			選択問題(50分)	総合問題(50分)	
幼児保育学科 歯科衛生学科 看護学科	8:30 ~ 9:00	9:05 ~ 9:10	9:20 ~ 10:10	次の(i)から(v)の科目の内から1科目を選択し、解答する。 (i)国語(古文・漢文を除く) (ii)英語 (iii)化学基礎 (iv)生物基礎 (v)数学I 10:25 ~ 11:15	11:30~

- ①「選択問題」では、出願の際にあらかじめ上記5つの科目から1つを選択してください。
- ②「総合問題」では、特定の教科・科目に限定せず、「思考力・判断力・表現力等」を評価する総合的な記述式問題を出题します。

3. 第2志望

第1志望と異なる学科を第2志望とすることができます。

※第2志望学科においても面接を受けていただけます。

4. 出願手続

本学ホームページのインターネット出願サイトにて出願手続を行ってください(P20-21)。

手続に必要な書類や、本学所定用紙(入学願書)での手続については学生募集要項表紙の裏面をご覧ください。

※氏名に変更がある場合は、変更が確認できる書類を提出してください。

5. 出願期間・選考期日

出願期間 : 令和9年 1月18日(月) ~ 令和9年 1月29日(金) ※消印有効

選考期日 : 令和9年 2月 6日(土)

6. 合格発表

合格発表日 : 令和9年 2月10日(水)

選考結果については、受験者全員に郵送にて通知します。

※合格発表日に発送するため、地域によっては当日中に届かない場合があります。翌日午後になっても届かない場合は本学までご連絡ください。

7. 入学手続

①入学金納入期間：令和9年 2月12日(金)～令和9年 3月 4日(木)

②前期学納金及び、その他納入金納入期間

：令和9年 2月12日(金)～令和9年 3月18日(木)

※①、②それぞれ期間中に納入しなかった場合は、合格を取り消すことがあります。

※合格者が入学を辞退する場合には、入学金を除く納入金を返還します。

ただし、返還の申し出期限は、令和9年 3月23日(火)午後5時までとします。

③書類提出期限：令和9年 3月12日(金)

※合格者は、合格通知書とともに送付する「合格者注意事項」に従い、入学手続書類（誓約書等）を提出用封筒に入れ、期限までに提出してください。

総合型選抜入学試験C・総合型選抜入学試験D

1. 出願資格

次のいずれかに該当する者

- ① 高等学校もしくは中等教育学校を卒業した者、または令和9年3月卒業見込の者
- ② 通常の課程による12年の学校教育を修了した者、または令和9年3月修了見込の者
- ③ 外国において学校教育における12年の課程を修了した者、またはこれに準ずる者で文部科学大臣の指定した者
- ④ 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者
- ⑤ 専修学校の高等課程(修業年限が3年以上であること、その他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る)で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者
- ⑥ 文部科学大臣の指定した者
- ⑦ 高等学校卒業程度認定試験規則により文部科学大臣の行う高等学校卒業程度認定試験に合格した者、または令和9年3月までに合格見込の者で、令和9年4月1日時点満18歳以上の者
- ⑧ 本学において個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、18歳に達した者(個別の入学資格審査についてはP11参照)
- ⑨ 入学を希望する学科において、自ら目標を持って主体的に学習に取り組む意欲のある者

2. 選考方法

大学入学希望理由書・書類審査(調査書)・面接の結果により選考します。

学科	受付	面接
幼児保育学科 歯科衛生学科 看護学科	8:30 ~ 9:00	9:20 ~

3. 第2志望

第1志望と異なる学科を第2志望とすることができます。

※第2志望学科においても面接を受けていただきます。

4. 出願手続

本学ホームページのインターネット出願サイトにて出願手続を行ってください(P20-21)。

手続に必要な書類や、本学所定用紙(入学願書)での手続きについては学生募集要項表紙の裏面をご覧ください。

※氏名に変更がある場合は、変更が確認できる書類を提出してください。

5. 出願期間・選考期日

【総合型C】出願期間 : 令和9年 2月15日(月) ~ 令和9年 2月26日(金) ※消印有効

選考期日 : 令和9年 3月6日(土)

【総合型D】出願期間 : 令和9年 3月8日(月) ~ 令和9年 3月12日(金) ※消印有効

選考期日 : 令和9年 3月20日(土)

6. 合格発表

【総合型C】令和9年 3月10日(水)

【総合型D】令和9年 3月23日(火)

選考結果については、受験者全員に郵送にて通知します。

※合格発表日に発送するため、地域によっては当日中に届かない場合があります。翌日午後になっても届かない場合は本学までご連絡ください。

7. 入学手続

①入学金納入期間

【総合型C】令和9年 3月11日(木) ~ 令和9年 3月23日(火)

【総合型D】令和9年 3月24日(木) ~ 令和9年 3月26日(金)

②前期学納金及び、その他納入金納入期間

【総合型C】令和9年 3月11日(木) ~ 令和9年 3月23日(火)

【総合型D】令和9年 3月24日(木) ~ 令和9年 3月26日(金)

※①、②それぞれ期間中に納入しなかった場合は、合格を取り消すことがあります。

※合格者が入学を辞退する場合には、入学金を除く納入金を返還します。

ただし、返還の申し出期限は、【総合型C】令和9年 3月23日(火)午後5時まで、

【総合型D】令和9年 3月26日(金)午後5時までとします。

③書類提出期限

【総合型C】令和9年 3月23日(火)

【総合型D】令和9年 3月26日(金)

※合格者は、合格通知書とともに送付する「合格者注意事項」に従い、入学手続書類（誓約書等）を提出用封筒に入れ、期限までに提出してください。

社会人入学試験

1. 募集学科・募集人員

各学科とも若干名

2. 出願資格

下記の①②のすべてに該当する者

- ①高等学校・中等教育学校卒業または同等以上の学力があると認められた者で、本学進学を専願とする者
- ②有職者（アルバイト含む）等

3. 選考方法

書類審査（調査書）・小論文（800字以内・90分）・面接の結果により選考します。

4. 出願手続

本学ホームページのインターネット出願サイトにて出願手続を行ってください（P20-21）。

手続に必要な書類や、本学所定用紙（入学願書）での手続きについては学生募集要項表紙の裏面をご覧ください。

※氏名に変更がある場合は、変更が確認できる書類を提出してください。

5. 出願期間・選考期日

種別	出願期間（消印有効）	選考期日
社会人入学試験（一次）	令和8年9月14日（月）～9月25日（金）	令和8年10月3日（土）
社会人入学試験（二次）	令和9年1月18日（月）～1月29日（金）	令和9年2月6日（土）
社会人入学試験（三次）	令和9年2月15日（月）～2月26日（金）	令和9年3月6日（土）

6. 合格発表

【一次】令和8年10月14日（水）

【二次】令和9年2月10日（水）

【三次】令和9年3月10日（水）

選考結果については、受験者全員に郵送にて通知します。

※合格発表日に発送するため、地域によっては当日中に届かない場合があります。翌日午後になっても届かない場合は本学までご連絡ください。

7. 入学手続

諸納金納入期間

種別	入学金納入期間	前期学納金及び、その他納入金納入期間
社会人入学試験（一次）	令和8年10月15日（水）～11月4日（水）	令和8年10月15日（水）～11月18日（水）
社会人入学試験（二次）	令和9年2月12日（金）～3月4日（水）	令和9年2月12日（金）～3月18日（水）
社会人入学試験（三次）	令和9年3月11日（水）～3月23日（火）	令和9年3月11日（水）～3月23日（火）

※それぞれ期間中に納入しなかった場合は、合格を取り消すことがあります。

なお、一旦納入された納入金は返還いたしません。

書類提出期限

【一次】令和9年3月12日（金）

【二次】令和9年3月12日（金）

【三次】令和9年3月23日（火）

※合格者は、合格通知書とともに送付する「合格者注意事項」に従い、入学手続書類（誓約書等）を提出用封筒に入れ、期限までに提出してください。

外国人留学生入学試験

1. 募集学科・募集人員

各学科とも若干名

2. 出願資格

外国人で、国内外で12年の学校教育を受けた者、あるいは同等以上の学力があると認められた者

日本語能力試験N2レベル以上であること

3. 選考方法

書類審査（調査書）・作文（800字以内・90分）・面接の結果により選考します。

4. 出願手続

本学所定の封筒を使用し、下記の書類に入学検定料30,000円（郵便為替）を添え、本学事務局あてに郵送または直接持参してください。

（持参する場合、検定料は現金でも受け付けます）

①入学願書・受験票	本学所定の用紙（外国人留学生入学試験用）を使用。⑩の写真を貼付。WEBでの出願も受付ます。詳しくはホームページをご覧ください。
②自筆履歴書	小学校卒業以降の学歴および職歴を記載した日本文のもの。
③推薦書	出身学校長、あるいはそれに準ずる者からの推薦書。
④成績証明書または調査書	最終出身学校のもの。日本語または英語で発行されたもの。それ以外の言語で記されている場合は、英語の訳文を添付すること。
⑤日本語能力試験結果	日本語能力試験認定結果及び成績に関する証明書を発行してもらってください。
⑥卒業証明書	最終出身学校のもの。 （見込証明書の場合は、後で卒業（修了）証明書の提出を必要とする）
⑦在留カードの写し	在留カード両面の写し。
⑧受験票返信用封筒	本学所定の封筒に出願者の住所、氏名を明記し、規定の速達郵便料金の切手を貼付すること。（持参する場合、切手不要）
⑨宛名シール	選考結果通知の送付先を記入すること。
⑩写真	①の願書・受験票用。2枚。（同一のものを2枚使用すること） 正面上半身タテ4.0cm×ヨコ3.0cm。3ヵ月以内に撮影したもの。

5. その他

※出願は随時受け付けます。出願希望者は本学教務学生課に連絡してください。

※選考日、合格発表、入学手続については、出願者に個別に連絡いたします。

（選考結果については選考日より1週間以内に受験者に通知いたします）

個別の入学資格審査について

学校教育法施行規則第150条第7号（大学において、個別の入学資格審査により高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で、18歳に達した者）により出願する者については、事前に個別の入学資格審査を受け、入学資格を認められた場合に限り出願が認められます。主な要領は次のとおりです。

1. 対象者：大学において個別の入学資格審査を要する者。
2. 大学入学時に18歳に達する者で、次のいずれかに該当する場合とする。
 - (1)高等学校に相当する教育施設で3年以上の学習または社会での実務経験を有する者であること。
 - (2)日本の大学で、科目等履修生として在籍中、又は在籍した者であること。
 - (3)その他、高等学校卒業と同等以上の学力を有すると認められる者であること。
3. 一般選抜入学試験または総合型選抜入学試験C・Dの出願開始日の1ヶ月前までに申請してください。
4. 審査結果は各入学試験の出願開始日の1週間前までに、本人連絡先に連絡いたします。
個別の入学資格審査についての詳細は、本学教務学生課にご連絡ください。

学納金・諸費

学 科	幼児保育学科	歯科衛生学科	看護学科
入学金（入学時のみ）	200,000 円	200,000 円	200,000 円

※入学手続き時には入学金と期別納入金額のうち、前期分、その他納入金を納入する必要があります。

※高等教育修学支援新制度（授業料等減免）・多子世帯支援の予約採用候補者の方も入学手続き時に入学金及び授業料等の学納金を全額納入いただきます。入学後、所定の手続きを済ませた後に減免相当額を還付します。後期以降の授業料は減免された金額にて納入いただきます。

学 科		幼児保育学科	歯科衛生学科	看護学科
期別納入金額	前期	505,000 円	565,000 円	590,000 円
	後期	505,000 円	565,000 円	590,000 円
1 年間合計		1,010,000 円	1,130,000 円	1,180,000 円
内訳	授業料	870,000 円	970,000 円	970,000 円
	図書費	30,000 円	30,000 円	30,000 円
	実験実習費	110,000 円	130,000 円	180,000 円

※その他納入金・・・39,000 円 [後援会費 年額 20,000 円、保険料（学生総合保障制度）他]

学費支援制度

日本学生支援機構奨学金

給付型

日本学生支援機構の給付奨学金は、国の高等教育における修学支援新制度のひとつとして、意欲と能力のある若者が経済的理由により進学及び修学の継続を断念することのないよう、原則返還義務のない奨学金を支給するものです。

世帯の所得金額に基づく区分に応じて、原則として毎月振り込まれます。

給付奨学金と第一種奨学金を併せて利用する場合、第一種奨学金の貸与月額が調整されます。

支給月額	区 分	自宅通学	自宅外通学
	第Ⅰ区分	38,300 円(42,500 円)	75,800 円
第Ⅱ区分	25,600 円(28,400 円)	50,600 円	
第Ⅲ区分	12,800 円(14,200 円)	25,300 円	
第Ⅳ区分(多子世帯に限る)	9,600 円(10,700 円)	19,000 円	

生活保護（扶助の種類を問いません）を受けている生計維持者と同居している人及び児童養護施設等から通学する人等は、上表のカッコ内の金額となります。

貸与型

	第一種奨学金（無利子）		第二種奨学金（利子付）
	（自宅通学）	（自宅外通学）	
貸与月額	5万3千円・4万円・3万円・2万円から選択 ※①	6万円・5万円・4万円・3万円・2万円から選択 ※①	12万円・11万円・10万円・9万円・8万円・7万円・6万円・5万円・4万円・3万円・2万円から選択
利子	無利子		年利3%を上限とする
貸与基準	規定の学力基準・家計基準に則り選考		
返還方法	卒業後、月賦等で返還		
月賦返還額※②	12,230 円 (月額5万3千円貸与の場合)	12,857 円 (月額6万円貸与の場合)	貸与金額、年利により異なる(7,505 円～22,943 円)
返還回数（年数）	156 回（13 年）※③	168 回（14 年）※③	貸与金額、期間により異なる(108～240 回)(9～20 年)

入学時特別増額貸与奨学金 10 万円から 50 万円までの間で 10 万円単位。入学時の 1 回限り、有利子。

※①最高月額は併用貸与の家計基準に該当する場合のみ利用できます。

※②月賦返還額の端数は最終回で調整されます。

※③3 年間貸与の場合

高等教育修学支援新制度（授業料等減免）・多子世帯支援

日本学生支援機構給付奨学金の支給対象および多子世帯支援のみの学生は、授業料等の減免を受けることができます。

授業料減免の上限額（年額）62 万円 入学金減免の上限額 20 万円

給付奨学金の対象者は、世帯の所得金額に基づく区分に応じて、減免額が変わります。上限額(年額)の、第1区分：3分の3、第2区分：3分の2、第3区分：3分の1の減免額となります。

※多子世帯に属している学生は所得の制限なく上限額まで減免を受けることができます。

専攻科地域看護学専攻入学試験

1. 募集人員

25名

- ・特別入試（高知学園短期大学看護学科卒業（見込）者） 23名程度
- ・一般入試（上記以外の者） 若干名

2. 出願資格

次のいずれかに該当し、本学進学を専願とする者

- ①大学、短期大学3年課程の看護に関する学科を卒業し、看護師免許を取得している者、または令和9年3月卒業見込の者で看護師免許取得見込の者
- ②看護専門学校*を卒業し、看護師免許を取得している者、または令和9年3月卒業見込及び看護師免許取得見込の者、本学において①と同等の学力があると認めた者
- ③保健師助産師看護師法（昭和23年法律第203号）第21条第5号に規定する、外国の同法第5条に規定する業務に関する学校若しくは養成所を卒業し、又は外国において看護師免許に相当する免許を受けた者で、厚生労働大臣が同法第21条第1号から第3号までに掲げる者と同等以上の知識及び技能を有すると認めた者

※看護専門学校については以下の2つの条件を満たしていること

- i) 専門学校の課程は受験者が修了した当時、学校教育法（昭和22年法律第26号）第125条に掲げられた専修学校専門課程（在学している間に当該課程が専修学校専門課程の許可を受けた場合、当該認定前の課程における修業年限及び修了に必要な総授業時間数は、文部科学省の定める基準を満たしている課程）であること。
- ii) 修業年限が3年以上で、かつ、修了に必要な総授業時間数が2,550単位時間以上（単位制または通信制の学科においては、修了に必要な総単位数が93単位以上）の課程であること。

3. 出願手続

本学ホームページのインターネット出願サイトにて出願手続を行ってください（P20-21）。

手続に必要な書類（下表①証明書類含む）や、本学所定用紙（入学願書）での手続きについては学生募集要項表紙の裏面をご覧ください。

※氏名に変更がある場合は、変更が確認できる書類を提出してください。

①証明書類 (出願時提出)	<ul style="list-style-type: none">・卒業（見込）証明書・成績証明書・看護師免許の写し (卒業見込等で第116回の看護師国家試験を受験する者は、令和9年3月31日までに国家試験の合格を証する書類の写しを1部提出すること)・履歴書（一般入試のみ）・養護教諭二種免許状の写し（養護教諭一種免許取得希望者のみ）
------------------	--

4. 出願期間・選考期日

【特別入試】出願期間：令和8年9月14日(月)～令和8年9月25日(金) ※消印有効
選考期日：令和8年10月10日(出)

【一般入試】出願期間：令和8年11月24日(火)～令和8年12月4日(金) ※消印有効
選考期日：令和8年12月12日(出)

5. 選考方法

【特別入試】提出書類、小論文及び面接による選考

【一般入試】提出書類、学力試験(看護学全般)、小論文及び面接により総合的に選考

6. 合格発表

【特別入試】令和8年10月14日(休)

【一般入試】令和8年12月16日(休)

選考結果については、受験者全員に郵送にて通知します。

※合格発表日に発送するため、地域によっては当日中に届かない場合があります。翌日午後になっても届かない場合は本学までご連絡ください。

7. 入学手続

諸納金納入期間

【特別入試】令和8年10月15日(休) ~ 令和8年12月28日(月)

【一般入試】令和8年12月17日(休) ~ 令和9年1月6日(休)

※合格者は、諸納金納入期間中に入学金及び前期納入金を納入してください。納入しなかった場合は、合格を取り消すことがあります。

※一般入試合格者への注意事項…他大学の学部学生(通信大学や放送大学、専門職大学含む)として現に在学している方は、本学から学位授与の申請をすることができないのでご注意ください。

書類提出期限：令和9年3月12日(金)

※合格者は、合格通知書とともに送付する「合格者注意事項」に従い、入学手続書類(誓約書等)を提出用封筒に入れ、期限までに提出してください。

学納金・諸費

専攻		地域看護学専攻
特別入試	進学金	100,000円
一般入試	入学金	200,000円

専攻		地域看護学専攻
期別納入金額	前期	590,000円
	後期	590,000円
1年間合計		1,180,000円
内訳	授業料	970,000円
	図書費	30,000円
	実験実習費	180,000円

※その他の納入金・・・39,000円 [後援会費 年額20,000円、保険料(学生総合保障制度)他]

高知学園短期大学 教育目的・学習成果、3つのポリシーとアセスメントプラン

高知学園短期大学の教育目的

高知学園短期大学（以下「本学」という）は、教育基本法及び学校教育法の定めるところに則り、建学の精神である「至誠をもって事にあたり、人や社会に信頼される人物の育成」を根幹とし、広く知識を授け深く専門の学芸を教授研究し、実践的な幅広い能力と知的、道徳的及び応用的能力を展開することのできる人材を養成し、もって人類の福祉と文化の進展に寄与することを目的とする。（学則第1条）

教育基本方針

「至誠」の精神を深く理解し、誠実さ、責任感、倫理観を育むとともに、高知学園の教育の象徴「世界の鐘」に込められた「世界の平和と友愛」に貢献するため、自由と規律を尊び、真理を深め、創造性と情操を培い、広い教養と健全な社会性を身につけた専門的職業人を育成する。

幼児保育学科の教育目的

建学の精神に基づき、豊かな人間性と倫理観を身につけるとともに、情報を適切に収集し、選択活用する能力、知識を有機的に結び付けて構造化する力、組織的・共同的に課題に取り組み力など、時代の変化や自らのキャリアステージに応じて求められる資質能力を主体的に高めていくことのできる、幼稚園教諭、保育士及び保育教諭を養成する。

歯科衛生学科の教育目的

建学の精神に基づき、幅広い教養を深め、豊かな人間性と倫理観、多様性を理解することによりグローバルな視点を培うとともに、専門的職業人として主体性を持ち、継続的な口腔健康管理（口腔衛生や口腔機能・食支援を含む）ができる知識と技能を習得し、生涯にわたり自己研鑽を重ねる志とコミュニケーション能力を兼ね備えた歯科衛生士を養成する。

看護学科の教育目的

建学の精神に基づき、豊かな人間性と倫理観を備え、専門的知識・技術に基づく看護を実践できる能力をもち、他者と協働し地域の人々の健康と生活の質の向上に貢献し、自己研鑽し続ける看護専門職を養成する。

専攻科地域看護専攻の教育目的

建学の精神に基づき、習得してきた看護師の専門的知識と技術をもとに、公衆衛生看護学の知識体系を学習する。そして、広い視野と洞察力、豊かな創造性をもって他者と協働し、個人・家族・集団・組織からなる地域社会全体の健康レベルと生活の質の向上のために貢献できる看護専門職を養成する。さらに、研究活動や看護実践を通して倫理的感受性を高めるとともに、課題発見力や論理的な思考力、表現力といった看護学の発展に寄与するための能力を養う。

高知学園短期大学の学習成果

高知学園短期大学では、教育目的に基づき、高知学園大学と協働して食・教育・医療各分野を総合的に理解し活用する専門的職業人を育成するために、本学における教育と学習を通じて次の4つの能力を獲得することができる。

- 専門的職業人として必要な知識と技術・技能を身につけ、その内容と意義を説明することができる。〔L01〕
- 多様な人々の意見を聴き、自分の意見を的確に伝えることで、相互に理解し尊重しあいながら協働できる。〔L02〕
- 倫理的な観点から専門的判断に基づいた行動をとることができる。〔L03〕
- 「世界の平和と友愛」実現のために、学んだ知識を専門職として活用することができる。〔L04〕

幼児保育学科の学習成果

- 幼児保育学科では、専門的職業人として子どもの健やかな成長に貢献するため、次に掲げる能力を獲得する。
 - 教育・保育に必要な知識と技術・技能を獲得することができる。〔L0c1〕
 - 一人ひとりの発達の特性に応じた指導する力を身につけ、子どもの心身の発達を支援することができる。〔L0c2〕
 - 環境を通して行う教育の意義を理解し、健やかな成長に適した環境を構成することができる。〔L0c3〕

- 保育の指導計画を立案し実践する能力を獲得することで、個別最適な保育に関する指導を行うことができる。〔L0c4〕

歯科衛生学科の学習成果

- 歯科衛生学科では、専門的職業人として継続的な口腔健康管理（口腔衛生や口腔機能・食支援を含む）を行うため、次に掲げる能力を獲得する。
 - 専門的知識と技術を習得し、歯科衛生士として必要な思考力・判断力を身につけることができる。〔L0d1〕
 - 傾聴する姿勢と自身の考えを伝えるための専門職として必要なコミュニケーション能力を身につけることができる。〔L0d2〕
 - 倫理的な観点から判断でき、対象者の最善の利益を考えた行動をとることができる。〔L0d3〕
 - 良好な人間関係を構築し、多職種や地域住民と協働・連携することができる。〔L0d4〕

看護学科の学習成果

- 看護学科では、あらゆる人々の健康と生活の質の向上に貢献できる看護専門職となるため、所定の教育課程を修了することで、次に掲げる能力を獲得する。
 - 看護専門職として求められる倫理観と責任を理解し、自らの行動を振り返りながら適切に行動することができる。〔L0n1〕
 - 多様な価値観や背景をもつ人々の立場を理解し、信頼関係を築くための基本的な関わりができる。〔L0n2〕
 - 専門分野の知識を用いて情報を整理・分析し、健康問題とその対応について根拠をもって説明できる。〔L0n3〕
 - 看護技術の原理原則を理解し、対象の状態に応じた看護援助を安全に実施できる。〔L0n4〕
 - 地域で生活する人々とその家族の多様な健康観および生活のあり方を理解し、地域包括ケアにおける多職種の役割を踏まえ、チームの一員として協働するための基本的な行動ができる。〔L0n5〕
 - 社会の変化や自らの課題を踏まえ、将来の目標を設定し、学び続ける姿勢をもつことができる。〔L0n6〕

専攻科地域看護専攻の学習成果

- 専攻科地域看護学専攻では、学習成果を以下の通りに定める。
 - 健康課題の解決のために対象や地域住民、関係機関とのパートナーシップのもとに必要な支援を考えることができる。〔L0a1〕
 - 修得してきた看護学と公衆衛生看護学の知識・技術を用いて個人や家族、集団、地域を統合的に理解し、量的質的データに基づきアセスメントし、対象の健康課題を明確にできる。〔L0a2〕
 - 国や地方自治体が掲げる健康施策を理解し、地域診断に基づいて課題解決のための方策を企画・立案することができる。〔L0a3〕
 - あらゆる人や組織、機関との協働のもと、根拠と説得力をもって自身の考えを伝え、チームの中での役割を理解して行動することができる。〔L0a4〕
 - 対象のもつ権利を擁護する看護専門職としての役割を意識し、倫理的な問題に対して、多面的に物事を捉え、状況に応じた最善策を見出すことができる。〔L0a5〕
 - 看護に関する自らの疑問や健康に関連する事柄についてデータを収集し、科学的な根拠に基づいて論理的思考をもって研究することができる。〔L0a6〕

高知学園短期大学の卒業認定・学位授与の方針（ディプロマ・ポリシー）

高知学園短期大学では、学生が学習成果を達成して人類の福祉と文化の進展に寄与していくため、教育と学習を通じて以下の能力を獲得した者に短期大学士の学位を授与する。

- 各学科の専門性における知識や技術・技能を習得し、全学及び各学科の教育目的に合致する資質と能力を獲得した者。〔DP1〕
- 専門職としての責任感と倫理観に基づき、自律的に行動することができる者。〔DP2〕
- 社会の動向を理解して専門的知識や技術・技能を活用する実践力を備えた者。〔DP3〕
- 多様な人々と協働し学び続ける力を有する者。〔DP4〕

幼児保育学科の卒業認定・学位授与の方針（ディプロマ・ポリシー）

- 幼児保育学科では、学習成果を獲得し、次に掲げる資質を身につけた者に短期大学士（幼児保育学）の学位を授与する。
 - 保育者に必要な専門的知識及び基本的技能を身につけた者。〔DPc1〕
 - 多様な視点から現実を深く洞察することで、社会的状況を分析しながら人命を預かる責任感を身につけた者。〔DPc2〕
 - 子どもの健やかな成長を願う豊かな人間性を身につけた者。〔DPc3〕
 - 社会の諸問題に対して、子どもの教育・保育に基づいた考えをまとめ、表現し、行動することができる者。〔DPc4〕

歯科衛生学科の卒業認定・学位授与の方針（ディプロマ・ポリシー）

- 歯科衛生学科では、学習成果を獲得し、次に掲げる資質を身につけた者に短期大学士（歯科衛生学）の学位を授与する。
 - 根拠に基づいた全人的観点から、継続的な口腔健康管理をすることができる知識と技術を身につけた者。〔DPd1〕
 - 多様な価値観を理解し、良好な人間関係を構築するためのコミュニケーション能力を身につけた者。〔DPd2〕
 - 豊かな人間性と倫理観を持ち、対象者を尊重する姿勢を身につけた者。〔DPd3〕
 - 保健・医療・福祉を総合的に捉え、地域及び多職種と協働・連携することができる者。〔DPd4〕

看護学科の卒業認定・学位授与の方針（ディプロマ・ポリシー）

- 看護学科では、学習成果を獲得し、次に掲げる資質を身につけた者に短期大学士（看護学）の学位を授与する。
 - 看護専門職としての責任と倫理的行動を理解し、いかなる場においても自らを律して行動することができる者。〔DPn1〕
 - あらゆる人々と繋がり看護専門職として関係を構築することができる者。〔DPn2〕
 - 多様なライフステージおよび健康レベルにある人々に対する健康問題およびその解決策について、看護の専門的知識を用いて科学的に思考し表現することができる者。〔DPn3〕
 - 対象に応じた看護援助を根拠に基づいて安全に提供することができる者。〔DPn4〕
 - 地域で生活する人々とその家族の健康と生活の継続的な支援に向け、多職種の役割を理解したうえで、チームの一員としての役割を担う基礎的な行動をとることができる者。〔DPn5〕
 - 社会のニーズを的確に捉え、主体的・創造的に自らの将来像を描き、研鑽し続けることができる者。〔DPn6〕

専攻科地域看護専攻の卒業認定・学位授与の方針（ディプロマ・ポリシー）

専攻科地域看護学専攻では、地域で生活している人々の健康増進を目指すと共に地域社会全体の健康水準の向上に貢献できる看護専門職として活躍できるよう、次に掲げる資質を身につけた者に課程修了を認定する。加えて独立行政法人大学改革支援・学位授与機構が定める要件を満たした者には、学士（看護学）の学位を授与する。

- 人々の生活と健康について公衆衛生看護学の知識を基盤に、多様な背景をもつ対象者の主体性や価値観を尊重して信頼関係を築き、健康的なより良い生活に向けた支援ができる者。〔DPa1〕
- 社会の動向や公的機関の役割の理解に基づき、地域の健康課題を明確にし、課題解決のための方策を創造することができる者。〔DPa2〕
- あらゆる人や組織、機関と連携・協働しながら課題を解決するために、分析力、調整力、交渉力を発揮し、チームの中で役割を担うことができる者。〔DPa3〕
- 地域の中にある倫理的な問題に対して、看護専門職として権利擁護の視点から常に自身の行動を振り返り、状況に応じた行動ができる者。〔DPa4〕
- 自らの疑問や看護上の課題に対する探究を通して、論理的思考力や表現力を高め、看護の質の向上に向けて主体的に活動できる者。〔DPa5〕

高知学園短期大学の教育課程編成・実施の方針（カリキュラム・ポリシー）

高知学園短期大学では、卒業認定・学位授与の方針（ディプロマ・ポリシー）を達成するため、以下の方針に基づいて教養教育と専門教育の区分を軸とした教育課程を編成し、質の高い教育を実施する。

- 健康的で豊かな生活に貢献する専門的職業人を育成するため、広い視野から思考できるよう教養教育の課程を学科別に編成し、価値の多様性を知り責任感と倫理観を育む教育を実施する。〔QP1〕
 - 様々な問題の原因を探り課題を克服しながら成長できる専門的職業人を育成するため、専門的な知識や技術・技能を基礎から応用へと段階的に発展する専門教育の課程を学科別に編成する。〔QP2〕
 - 食・教育・医療の各専門性を尊重しながら学科横断的に学び、多角的かつ総合的に思考し専門性を高める教育を実施する。〔QP3〕
 - 具体的な授業内容と到達目標及び授業以外で学習すべき内容を明確に示す教育課程を編成し、自ら計画を立てて主体的に学ぶことができる教育を実施する。〔QP4〕
- 以上の方針の下、獲得された学習成果を高知学園短期大学アセスメントプランに基づいて客観的に評価する。

幼児保育学科の教育課程編成・実施の方針（カリキュラム・ポリシー）

幼児保育学科では、幼稚園教諭と保育士、保育教諭を養成するための教育課程を基本とし、教養教育と専門教育の教育課程を編成し、特に以下に掲げる目標を達成するための教育を実施する。

- 教育・保育における応用的・実践的な理論・技能への発展性と一貫性を理解する総合的な教育課程を編成することで、保育者として果たす責務を認識し、専門性を向上する教育を実施する。〔QPc1〕
 - 保育の領域について、領域それぞれの学問的背景や基盤となる考え方を学ぶため、「教育及び保育の領域」の分野を編成し、保育内容に基づいて子どもを理解する教育を実施する。
 - 教育・保育の理念や子どもの心身の発達に寄与する役割を自覚するため、「教育及び保育の本質・目的・対象の理解」の分野を編成し、子どもの発達に基づいて保育の重要性を考える教育を実施する。
 - 教育・保育を通じて育みたい資質・能力を子どもの生活から捉えるため、「教育及び保育の内容・方法」の分野を編成し、子どもの生活の中から幼児保育学の基礎理論や表現技術、指導の方法を身に付ける教育を実施する。
 - 教育・保育の現場で子どもの最善の利益を尊重する姿勢を育てるため総合的実践・教育実習・保育実習の分野を編成し、専門的理論及び技能を正しく活用した保育実践力を養う教育を実施する。
- 常に教育・保育に関する新しい問題に向かって、原因を究明しながら成長できる専門的職業人を養成するため、授業で学習する内容と授業以外で学習する内容を結びつけて理解を深める教育課程を編成し、子どもの心身の発達を理解し主体的に学ぶことのできる教育を実施する。学習成果を適切にフィードバックする教育を実施するため、学修ポートフォリオを活用し、学びをふり返り、問題や達成度を個別に確認できる教育を実施する。〔QPc2〕
- 教養教育課程では、教育・保育の専門性をより良く発揮するために、豊かな人間性をもって社会と調和し、主体的・自律的に活動する力を身につける科目を編成している。教養教育では、倫理的な責任感に基づいて広い視点から保育の意義を考え実践するための教育を実施する。〔QPc3〕
 - 共生社会の実現に向けて、規範や組織を理解した上で、多様性を受け容れ、地域で人々と協働しながらキャリアを構想していくことができる教育を実施する。
 - 論理的思考と記述、言語・情報通信技術・身体によるコミュニケーションの能力を高め、健康の維持増進を図りながら活動する力を養う教育を実施する。
 - 日常生活におけるさまざまな問題を幼児保育の観点から発見し、問題を積極的に解決しようとする意欲と姿勢を持った専門的職業人を養成するため、基礎から応用・実践へと段階的に発展する教育課程を編成し、学生自ら目標を立てて主体的に取り組む教育を実施する。〔QPc4〕

歯科衛生学科の教育課程編成・実施の方針（カリキュラム・ポリシー）

歯科衛生学科では、広い教養と良識のある歯科衛生士を育成するための教育課程を編成し、歯科医療の高度化と多様なニーズに対応するための倫理観と知識・技術を習得することを基本とし、以下に掲げる目標を達成するための教育を実施する。

- 基礎分野では、科学的思考の基礎及び人間と生活に必要な教養教育を編成する。〔QPd1〕

高知学園短期大学 教育目的・学習成果、3つのポリシーとアセスメントプラン

- 専門分野を学ぶために必要となる自然科学の基礎知識を養うための教育を実施する。
- ICT を活用した情報リテラシーやプレゼンテーション技法を用いて、課題解決力及びコミュニケーション能力を養うための教育を実施する。
- グローバルな視点から言語を通して文化を理解するための外国語教育を実施する。
- 豊かな人間性と思考プロセスを身につけるための倫理教育を実施する。
- 専門基礎分野では、人体の構造と機能及び疾病の成り立ちと予防など基本的知識を習得するとともに健康に関わる社会の仕組みを理解するために必要な教育課程を編成する。[CPd2]
- 身体の構造と機能や口腔及びその周囲組織の成り立ちを理解するための教育を実施する。
- 病気の原因と状態に関する知識、微生物の特徴や免疫に関する知識、薬の性質・薬理作用などを理解するための教育を実施する。
- 生活と健康に関わる社会の仕組み及び、地域社会における保健対策と環境衛生の重要性を理解し、人々の疾病予防に関する教育を実施する。
- 専門分野では、口腔に関わる専門的な知識と技術を習得するとともに、保健医療人としての基本的な態度・論理的思考に必要な教育を実施し、全人的観点からの継続的な口腔健康管理ができる教育課程を編成する。[CPd3]
- 口腔健康管理を担う専門職としての基本的態度を理解し、人びとの健康づくりを支援するために必要な知識・技術・態度を身につけるための教育を実施する。
- 歯科衛生士業務に必要な知識・技術・態度を身につけ、思考力・判断力・表現力を高めるための教育を実施する。
- 臨床・臨地実習では、歯科診療所や施設において、歯科衛生士として必要な実践力を身につける教育を実施する。
- 選択必修分野では、多職種と協働・連携の重要性を理解するために必要な教育課程を編成する。[CPd4]

- 3年間のまとめとして、保健・医療・福祉に関する課題発見・解決の手段を学び、プレゼンテーションする力を高める教育を実施する。
- 多様な価値観や文化で構成される社会において、他人を尊重しながら社会に参加し、その役割を果たせるように、自ら学び続ける力を養う教育を実施する。

看護学科の教育課程編成・実施の方針（カリキュラム・ポリシー）

看護学科では、卒業認定・学位授与の方針に掲げる看護専門職としての到達像を実現するため、カリキュラムマップおよびカリキュラムツリーに基づき、教育課程を体系的・発達の順に編成する。また、本学科の教育は、「どう在るか」「どう関わるか」「どう考えるか」「どう実践するか」「どう支え・貢献するか」「どう成長し続けるか」を教育のコアとして位置づけ、学生が3年間を通して段階的にこれらの力を統合的に身につけられるよう設計している。

1. 科目の構成と教育内容[CPn1]

- DPn1 では、「看護と倫理Ⅰ（専門職としての倫理）」および「看護と倫理Ⅱ（看護実践における倫理）」をはじめとする科目を配置し、看護専門職としての倫理と責任の自覚を醸成する。
- DPn2 では、「看護学概論」および人間の成長発達に応じた看護概論科目を中心に、看護の対象としての人間理解を深める科目を配置する。さらに、「心理学」「現代社会と家族」「人間関係論（コミュニケーションを含む）」等を通して、多様な価値観を受け入れ、専門職として関係性を構築する力を養う。これらの科目を通して、「人間理解と専門職としての関係構築力の育成」を目指す。
- DPn3 では、「人体の構造と機能」「治療学総論」等の医学的知識を身につける科目に加え、「フィジカルアセスメント」「臨床判断（基礎・応用）」を配置し、科学的思考力を育成する。また、「看護過程論」を基盤として各看護専門領域の科目を配置し、科学的根拠に基づいて看護を実践する力を育成する。これらの科目を通して、「看護の専門的知識を用いた科学的問題解決力の育成」を目指す。
- DPn4 では、「アセスメントと看護技術Ⅰ～Ⅲ」を各学年に段階的に配置し、原理原則に基づいた看護技術を修得する科目を配置する。さらに、「老年看護援助論Ⅰ（生活を整える看護）」を通して、対象の生活に合わせた看護技術について理解を深める。これらの科目を通して、「根拠に基づき安全・安楽に配慮した看護技術を提供する力の育成」を目指す。

- DPn5 では、「地域生活論」「ヘルスプロモーション論」等を通して、健康と環境とのつながりや多様な健康観を理解する科目を配置する。さらに、「小児保健」「精神保健」等により、多様な健康レベルにある人々への支援の在り方や、多職種による支援について理解を深める。加えて、看護・幼児保育・歯科衛生・管理栄養・臨床検査の各学科が連携して展開する「専門職連携演習」を配置し、多職種チームの一員として協働するための基礎的実践力を養う。これらの科目を通して、「多様な健康レベルにある対象への多職種チームケア力の育成」を目指す。
- DPn6 では、「アカデミック ICT リテラシー」「情報科学の基礎・応用」等を通して、情報を適切に活用し、主体的に学修するための基盤を形成する。さらに、「科学的思考論」「看護研究」を配置し、社会や看護実践における課題を分析し、根拠に基づいて探究する力を養う。また、「看護管理論」「災害看護学」等を通して、保健医療福祉を取り巻く社会の動向を理解し、看護専門職としての将来像やキャリアについて考える機会を提供する。これらの科目を通して、「社会のニーズを的確に捉え、主体的・創造的に学び続ける力の育成」を目指す。これらの科目を、1年次「基礎」、2年次「考え・動く」、3年次「発展」に位置付け展開する。

2. 教育方法[CPn2]

- 教育方法は、授業形態（講義・演習・実習）によって区分するものではなく、すべての学修において学生の主体的な参加、思考、対話、表現を重視する。
 - 理論・知識を扱う学習においても、事例や問いを通して考えを深める。
 - 演習では、事例検討やシミュレーション等を用いて判断力・表現力を育成する。
 - 実習では、臨床・地域の現場において対象理解と実践を経験し、振り返りを通して学びを統合する。
 - 学習成果の評価[CPn3]
- 学習成果の評価は、ディプロマ・ポリシーおよび各科目の学習目標に基づき、知識・思考力・判断力・実践力・態度を総合的に評価する。評価方法は、定期試験、レポート、プレゼンテーション、演習・実習でのパフォーマンスおよび振り返り等を組み合わせ、自己評価・振り返りを含めた多面的評価を踏まえ、学年進行に応じた到達を確認する。

専攻科地域看護専攻の教育課程編成・実施の方針（カリキュラム・ポリシー）

専攻科地域看護学専攻では、教育目的に示した保健師と養護教諭一種（養護教諭二種免許状取得者のみ）を養成するため、以下の方針に基づいて、公衆衛生看護に関する基本的知識を、講義、演習、実習と段階的・系統的に応用し、実践力を獲得できるよう教育課程を編成し、実施する。

- 公衆衛生看護学を基盤に、対象理解とアセスメント、家庭訪問、健康相談、健康教育、保健計画、地域組織活動、対象に応じた保健指導といった公衆衛生看護活動を展開できる専門科目を設定し、保健師としての基本的な知識と技術を習得するための教育を実施する。[CPa1]
- 保健医療福祉行政や統計に関する専門科目を設定し、根拠に基づき施策立案・事業化ができる行政職としての知識と技術を習得するための教育を実施する。[CPa2]
- 公衆衛生看護の知識と理論を活かした保健師活動が実践できるよう、臨地における実習を設定し、公衆衛生看護活動を具体的に理解し、人々と協働して看護が実践できるための教育を実施する。[CPa3]
- 既修得科目を統合して、対象や地域の状況に合わせた公衆衛生看護活動を実践する力を養えるよう、臨地実習の前後で学ぶ専門科目を設定し、保健師の役割と公衆衛生看護における倫理について理解を深めるための教育を実施する。[CPa4]
- 国際化・情報化社会に対応する外国語及び情報科学の知識や論理的思考力、表現力などの学士力を身につけるための科目を設定し、看護専門職として自律し主体的に活動できる力を強化するための教育を実施する。[CPa5]

高知学園短期大学の入学者受け入れの方針（アドミッション・ポリシー）

高知学園短期大学では、すべての入学者選抜制度に共通して、以下の準備ができている人を入学者として求めている。

- 専門的職業人として社会に貢献したいという意欲をもっている人。[AP1]
- 各学科の専門的な学習に必要な基礎学力を備えている人。[AP2]
- コミュニケーションを大切にして、他者と協力できる人。[AP3]

- 様々な視点から物事を考え判断できる人。[AP4]

幼児保育学科・歯科衛生学科・看護学科の入学者選抜方法

入学者の選抜にあたっては、本学の入学者受け入れの方針（アドミッション・ポリシー）及び入学者選抜制度に基づき、志願時に求める提出書類（願書、高等学校が作成する調査書、校長推薦書等）及び小論文、学力試験、面接などを通して、上記の方針に適した人を選抜する。

また、入学者選抜制度に基づき、志願時に求める提出書類（願書、高等学校が作成する調査書、校長推薦書等）及び小論文、学力試験、面接などを通して、上記の人物像を多角的に評価するため、以下の方法で選抜を行う。

-学力試験　：特定の教科に偏らない総合問題、及び、1科目の教科選択問題により、多様な知識や思考力を評価

-調査書　：高等学校等における学習成績や活動状況を総合的に評価

-面接　：志望動機、学習意欲、コミュニケーション能力などを評価

-小論文　：課題に対する思考力、表現力、論理性を評価

入学者選抜方法については「一般選抜入学試験」「総合型選抜入学試験」「学校推薦型選抜入学試験（指定校制・公募制）」「社会人入学試験」「外国人留学生入学試験」の5つとする。それぞれの選抜方針は以下の通りである。

○ 一般選抜入学試験

一般選抜入学試験では、学力試験と面接試験及び出身高等学校の作成した調査書から、総合的に判断し選考する。学力試験教科は、特定の教科に偏らない総合問題（必答）、及び、国語（古文・漢文を除く）、数学Ⅰ、化学基礎、生物基礎、英語の5科目から1科目を選択するものとし、学力試験の得点を最も重視する。面接試験では、本学を受験するにあたっての志望動機や専門性に対する関心と学習意欲について、また基本的な思考力、判断力、表現力、知識・技術、論理力、応用力、コミュニケーション能力等を確認するとともに、自分の意見を明確に伝える能力を評価する。

○ 総合型選抜入学試験

総合型選抜入学試験では、本学の教育理念に共感し、希望する学科の特徴に対する理解と入学後の学習目標が明確であり、かつその実現に十分な意欲と適正及び能力を有している者、また卒業後は、教育あるいは保健医療福祉の専門分野の仕事に従事することを希望する者を対象として選考を行う。選抜方法は、出願時に提出される大学入学希望理由書と面接を重視し、これらの得点と出身高等学校の作成した調査書から、総合的に判断し選考する。本試験は、学力だけでなく、個性や学習に対する意欲等を評価する。

○ 学校推薦型選抜入学試験（指定校制）

学校推薦型選抜入学試験（指定校制）では、本学の指定した高等学校もしくは中等教育学校の卒業見込みの者で、本学を専願し、評定平均値等一定の条件を満たし、かつ高等学校長が特に推し、幅広い学力と社会性を備え、明確な目標をもって計画的、継続的に学ぶ意欲を有する者を選抜する。面接の得点を重視し、学校長推薦書、調査書から総合的に判定する。

○ 学校推薦型選抜入学試験（公募制）

学校推薦型選抜入学試験（公募制）では、高等学校もしくは中等教育学校を卒業見込みの者または卒業後3年以内で、人物及び学力ともに優れかつ出身高等学校長の推薦する者を対象として選考を行う。小論文及び面接の得点を重視し、これらと調査書から総合的な評価を通して、専門分野に対する持続的な関心と思考力や判断力、表現力等を備え、社会へ貢献する強い意欲を有する者を選抜する。

○ 社会人入学試験

社会人入学試験では、高等学校もしくは中等教育学校の卒業または同等以上の学力があると認められ、本学を専願し、教育あるいは保健医療専門職者として働く意欲を持つ者を対象として選考を行う。小論文及び面接の得点を主とし、出身高等学校の作成した調査書に基づき社会での経験を有意義に活用することができる者を選抜する。

○ 外国人留学生入学試験

外国人留学生入学試験では、国内外での12年以上の学校教育課程を修了もしくは同等以上の学力があると認められた外国人で、かつ、日本語能力試験N2レベル以上の認定を取得した者を受験資格者とし、作文（日本語）及び面接の結果を主とし、日本語能力試験の結果を参考資料として総合的に判定する。

幼児保育学科の入学者受け入れの方針（アドミッション・ポリシー）

幼児保育学科では、卒業認定・学位授与の方針を達成するために、①幼児保育学を学ぶ意欲をもち、②責任ある行動と態度を志向し、③保育者にふさわしい人間性を高め、④協力して教育・保育に取り組むことが求められる。そのため、すべての入学者選抜制度に共通して、以下の準備ができている人を入学者として求めている。

- 全般的な基礎学力を有する人。[APc1]
 - 規律を守る人。[APc2]
 - 大学生活を最優先に考えた基本的生活習慣を確立している人。[APc3]
 - 多様な人々とのコミュニケーションを大切にすることができる人。[APc4]
- 以上の人材として、幼児保育学科では、入学するまでに次の教科・科目の内容に関する理解を有していることが望まれる。

-国語　：日本語による文章を論理的に正しく読み解き、自分の考えを明確に表現し、的確に伝える力

-数学　：物事をデータ等に基づいて論理的・客観的に思考できる力

-理科　：自然現象や環境について客観的に観察し、論理的に思考する力

-地理歴史・公民　：個人と社会を取り巻く多様な状況と変化を理解し、社会の仕組みに対応していく力

-外国語　：外国の人々・文化・社会に対する関心と交流に必要な英語の読解、表現、作文、会話に関する基礎的技能

-情報　：パソコンの基本ソフトを活用する力

-音楽　：歌唱や器楽による基礎的な音楽の表現力

-美術・書道・工芸　：作品を鑑賞し、自らの手で構想し創造しながら表現するなど、芸術表現に関わる基本的な能力

-家庭　：人々の豊かな生活を大切するためのできる役割への関心

-保健体育　：健康や心身の発達の特徴に関する理解、活動に対して主体的に取り組む姿勢、及び基礎的な運動能力

入学者の選抜方針については、本学の入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）「幼児保育学科・歯科衛生学科・看護学科の入学者選抜方法」に基づき、志願時に求める提出書類（願書、高等学校が作成する調査書、校長推薦書等）及び小論文、学力試験、面接などを通して、上記の方針に適した人を選抜する。

歯科衛生学科の入学者受け入れの方針（アドミッション・ポリシー）

歯科衛生学科では、卒業認定・学位授与の方針を達成するために、①歯科衛生学を学ぶ意欲があること、②コミュニケーションを大切にできること、③倫理観をもって行動できること、④周りを見ながら行動できることが求められる。

そのため、すべての入学者選抜制度に共通して、以下の準備ができている人を入学者として求めている。

- 歯科衛生学に興味があり、自ら学び続ける意欲のある人。[APd1]
- 傾聴でき、思いやりのある人。[APd2]
- 社会のルールを守れる人。[APd3]
- 協調性のある人。[APd4]

以上の人材として、歯科衛生学科では、入学するまでに次の教科・科目の内容に関する理解を有していることが望まれる。

-国語　：読書の習慣を養い、文章から論理を読み取る思考力

-数学　：問題を解決していく過程での論理的な思考力

-理科　：自然現象に対する科学的な思考力・判断力

（化学基礎）化学反応と物質、イオン結合とイオン結晶など

（生物基礎）生物の特徴、代謝、遺伝子情報、体内環境と恒常性など

（物理基礎）電気・電子、原子・原子核など

-地理歴史・公民　：社会の動向を理解し、的確に対応する知識と応用力

-外国語　：異文化理解、コミュニケーション力

-情報　：情報機器等を正しく活用する基礎力

-芸術　：感性や最後までやり遂げる力

-家庭　：人々の豊かな生活を大切するためのできる役割への関心

-保健体育　：健康の保持増進と安全についての理解力

入学者の選抜方針については、本学の入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）「幼児保育学科・歯科衛生学科・看護学科の入学者選抜方法」に基づき、志願時に求める提出書類（願書、高等学校が作成する調査書、校長推薦書等）及び小論文、学力試験、面接などを通して、上記の方針に適した人を選抜する。

高知学園短期大学 教育目的・学習成果、3つのポリシーとアセスメントプラン

看護学科の入学者受け入れの方針（アドミッション・ポリシー）

看護学科では、卒業認定・学位授与の方針を達成するために、地域の人々の健康と生活を支えるために身につける能力として、①倫理観を持ち自律的な行動をとれること、②看護専門職として他者と関係構築ができること、③必要な知識を用いて考え表現できること、④安全な看護援助を実施できること、⑤チームの一員として役割を担う行動がとれること、⑥社会のニーズに合わせ主体的な学びを継続できることが求められている。そのため、全ての入学者選抜制度に共通して、以下の準備ができている人を入学者として求めている。

1. 基本的な生活習慣を身に付け、健康を整え主体的に自己管理を行うことができる人。[APn1]
2. 人の健康や生活に関心をもち、周りの人と協力できる人。[APn2]
3. 高等学校で学んだ基礎的な内容を活用し、文章や数値を適切に扱うことができる人。[APn3]
4. 自分の考えを、言葉や文章で相手にわかりやすく伝えることができる人。[APn4]
5. 「学びたい」という気持ちをもち、あきらめずに努力できる人。[APn5]以上の人材として、看護学科では、入学するまでに次の教科・科目の内容に関する理解を有していることが望まれる。

-国語：基礎的な日本語の読解力、論理的な思考力、及び自分の考えを明確に伝える表現力

-数学：論理的な思考力、数的な処理能力、統計処理の基礎的な理解

-理科：自然現象に対する科学的な思考力・判断力

-地理歴史・公民：変動する世界の状況を理解し、社会の仕組みに対応できる基礎的知識と応用力

-外国語：目的に応じた英語文章の読解力と表現力、異文化への理解

-情報：情報に関する科学的思考力・判断力、及び情報機器等を正しく活用する基礎力

-芸術：活動に対する主体性と基礎的な表現力

-家庭：人々の豊かな生活を大切するためにできる役割への関心

-保健体育：健康の保持増進や安全、人体の特徴に関する理解、及び活動に対して主体的に取り組む姿勢

入学者の選抜方針については、本学の入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）・「幼児保育学科・歯科衛生学科・看護学科の入学者選抜方法」に基づき、志願時に求める提出書類（願書、高等学校が作成する調査書、校長推薦書等）及び小論文、学力試験、面接などを通して、上記の方針に適した人を選抜する。

専攻科地域看護専攻の入学者受け入れの方針（アドミッション・ポリシー）

専攻科地域看護学専攻では、卒業認定・学位授与の方針を達成するために、入学後に身につける能力として、①看護の知識を基盤に対象者との信頼関係により健康に向けた支援ができること、②地域の健康課題を明確にして課題解決の方策が創出できること、③多職種と協働関係の基に分析力、調整力、交渉力を発揮できること、④看護専門職として倫理的な視点をもって行動ができること、⑤論理的思考力や表現力により看護の質向上のために主体的に活動できることを掲げている。そこで、専攻科地域看護学専攻では、特別入試及び一般入試に共通して、以下の人を入学者として求めている。

1. 看護学の基礎的な知識と技術をもち、地域で生活する人々や地域全体の健康に関心をもっている人。[APa1]
 2. 論理的な思考力や表現力、看護専門職としての基本的な倫理観を備え、人々の健康や看護に関する課題について探究する意欲のある人。[APa2]
 3. 人々と協力しながら、理想に向かって主体的に学び続ける意欲のある人。[APa3]
- 以上の人材として、入学するまでに次の分野の知識や技能、態度を有している人が望まれる。

(1) 基礎分野：人間と社会の仕組みを理解する幅広い視野と、科学的思考力及びコミュニケーション力、主体的な判断と行動力、情報通信技術（ICT）が活用できる基礎的能力

(2) 専門基礎分野：看護実践の基盤となる知識及び臨床判断能力、社会資源を活用するための知識と基礎的な能力、主体的な学習態度

(3) 専門分野：看護学全般の知識、専門基礎分野での学びを基盤とする看護実践能力、看護の知識と実践を結びつける論理的思考力、倫理的判断力、他者と協働す

る力と協調性、表現力、既修得科目の知識を用いて粘り強く看護実践を行うための意欲と洞察力

入学者選抜にあたっては、特別入試では看護学科において履修した科目の成績から看護学全般に対する知識や技術の習得状況を把握する。また、小論文試験と面接により、論理的な思考力や表現力、地域全体の健康への関心度、協調性、倫理観、主体的に学び続ける意欲等について把握し評価する。

また、本学看護学科卒業以外の学生へも門戸を広げ、多様な背景をもつ学生同士が刺激しあいながら共に学べるよう一般入試を設定する。一般入試では、学力試験と小論文試験、面接を行い、看護学の基礎的な知識、論理的な思考力、表現力、地域で生活する人々や地域全体の健康への関心度、協調性、倫理観、主体的に学び続ける意欲等について把握し評価する。

高知学園短期大学アセスメントプラン

高知学園短期大学では、3つのポリシー（卒業認定・学位授与の方針、教育課程編成の方針、入学者受け入れの方針）に基づき、大学全体、学科、授業科目の3つのレベルで学生の学習成果の評価・点検を行う方法を定めている。

I 大学全体（機関）レベル

高知学園短期大学卒業認定・学位授与の方針に示される資質・能力の獲得状況については、入学前から在学中、卒業後も継続的に評価する。評価は、単位修得状況や修業年限学位授与状況、国家試験・資格（幼稚園教諭二種免許状、保育士、歯科衛生士、看護師、保健師、養護教諭二種免許状）取得状況などの客観的データ及び各種アンケート等から構成され、各資質・能力に合わせて適切な評価方法を選択し、複数の方法を組み合わせて行われる。

II 学科（学位プログラム）レベル

各学科の卒業認定・学位授与の方針に示される資質・能力の獲得状況については、大学全体レベルと同様、入学前から在学中、卒業後も継続的に評価されるが、在学中は学期毎の単位修得状況や実習の状況等を、適切に組み合わせ、カリキュラム・マップに照らした上で、より詳細に評価する。

III 授業科目レベル

シラバスで提示された授業科目の到達目標に対する評価に基づいて、授業科目ごとの学習成果の獲得状況及び達成状況を評価する。なお、成績評価は高知短期学園大学学則第24条に基づき、科目レベルにおける到達目標の達成状況について評価を行う。その際、以下の到達状況を基準として評点で示す。

a 優(合格)	100～90点：到達目標を達成し、きわめて優秀な成績を修める。 89～80点：到達目標を達成し、優秀な成績を修めている。
b 良(合格)	79～70点：到達目標を達成している。
c 可(合格)	69～60点：到達目標を最低限達成している。
d 不可(不合格)	59点以下：到達目標を達成していない。

また、授業アンケート等の結果から、科目ごとの学修成果の達成状況を評価する。レベル別に、具体的な指標をまとめたものを、以下の表に示す。

	入学前後	在学中	卒業時・卒業後
大学全体(機関)レベル	入学試験 入学時アンケート	単位修得状況 GPAの分布 意見聴取 退学率 課外活動状況	修業年限学位授与状況 就職率、進学率 卒業時アンケート 進路先の聴取 国家試験・資格取得状況
学科(学位プログラム)レベル	入学試験 入学時アンケート 面談状況	単位修得状況 GPAの分布 授業評価アンケート 実習の状況 課外活動状況	修業年限学位授与状況 就職率、進学率 専門職採用状況 卒業時アンケート 進路先の聴取 国家試験・資格取得状況 GPAの分布
授業科目レベル	入学前課題取り組み状況	成績評価 授業評価アンケート	—

なお、これらの評価指標や方法については、必要に応じて評価計画に関する修正を行う。



STEP 1

事前準備

用意するもの

①出願登録環境

インターネットに接続可能なパソコン、スマートフォンまたはタブレット。および、用意した機器から接続できるプリンター。プリンターが自宅にない場合、コンビニエンスストア（以下、「コンビニ」）のマルチコピー機でも印刷が可能です。

②出願サイトに登録する「メールアドレス」および「顔写真」のデータファイル

普段から連絡の取りやすいメールアドレスと、試験時の本人確認に使う顔写真データ。

③「調査書等提出書類」および「郵送用封筒」

提出書類は入試ごとに異なる場合があります。募集要項等で必ず確認してください。

郵送用封筒は市販の「角2」サイズのもの。

STEP 2

出願サイトにアクセス

本学ホームページに出願期間以降「インターネット出願サイト」へのリンクを設置します。

●本学ホームページ

URL <https://www.kochi-gu.ac.jp/>



●インターネット出願サイト トップページ



STEP 3

マイページをつくる

①メールアドレスを登録

「サイト利用規約」および「個人情報の取扱い」に関する条項を確認・同意のうえ、登録したいメールアドレスを画面の指示に従って入力して送信します。

入力したメールアドレス宛に、メール受信を確認する「確認コード」を記載したメールをお送りします。

「確認コード」を入力しパスワードを登録してください。

②顔写真データおよび基本情報を登録

マイページにログイン後、顔写真データおよび基本情報（志願者名、生年月日、出身校等）の事前登録が可能です。出願時に登録しても問題ありません。

STEP 4

出願内容を入力

①志望内容を入力

試験、志望する学科などのほか試験科目、試験会場を画面に沿って選択してください。

②個人情報を入力

基本情報のほか画面に表示される項目を入力してください。顔写真と基本情報を登録済みの場合、その情報が表示されます。表示された情報を修正・変更することができます。

③出願内容を確認

ここまで入力した内容を確認します。入学検定料支払い後は入力したデータの変更はできません。

間違いの無いよう十分確認してください。

STEP 5

入学検定料の支払い

①支払い方法を選択

入学検定料の支払いは以下のいずれかで行ってください。

クレジットカード、コンビニエンスストア、ペイジー（金融機関ATM／ネットバンキング）

※支払いには入学検定料のほか別途支払手数料が必要です。支払い方法によって手数料が異なりますので、入学検定料と合わせて支払い金額を確認してください。

②入学検定料を支払う

「クレジットカード」で支払う・・・支払い方法を選択する画面で必要な情報を入力して決済してください。出願登録完了時に同時に決済されます。



「コンビニ」で支払う・・・出願登録完了画面で「お支払番号」等が画面およびメールで通知されます。選択したコンビニで支払いをしてください。



「ペイジー（金融機関ATM／ネットバンキング）」で支払う・・・出願登録完了画面で「お支払番号」等が画面およびメールで通知されます。選択した方法で支払いをしてください。



コンビニまたはペイジーを選択した場合、支払い期限はお申込み後翌々日の23:59までとなります。

出願期間最終日については、お申込み後翌々日の23:59と出願期間終了日時を比較し、出願期間終了日時のほうが早い場合出願期間終了日時が支払期限となります。

（例えば、出願期間が15:00までの場合は、支払期限も15:00となります。）

支払い期限までに支払いを済ませてください。

支払い期限を過ぎてしまった場合は、再度出願登録をやり直してください。

支払い完了後、支払完了を通知するメールが届きます。内容を確認してください。

STEP 6

出願内容を登録

入力した出願内容および支払い方法を確認し、登録ボタンを押して出願内容を登録します。同時に「出願登録完了メール」が送信されます。検定料の支払い方法がコンビニまたはペイジーの場合、「お支払番号」等が出願登録完了画面および申込完了メールに表示されます。

STEP 7

出願書類を郵送または持参

①志願票・宛名ラベルを印刷

入学検定料の支払い完了後、マイページから「志願票・宛名ラベル」を取得して印刷してください。

②出願書類を郵送または本学の入学願書受付窓口へ持参

宛名ラベルを任意の封筒（角2）に貼付し、必要書類を同封・封緘してください。

郵送：必ず**速達・簡易書留**で郵便局から発送してください。※出願期間最終日の消印有効

持参：本学1号館2階 教務学生課へお持ちください。

STEP 8

受験票を印刷

出願書類が受理されると、受験票が発行された旨がメールおよびマイページに通知されます。

マイページから「受験票」を取得して印刷してください。

受験票は本学から郵送しません。



学校法人高知学園

高知学園短期大学

入試専用連絡先

E-mail nyushi@kochi-gu.ac.jp

TEL 088-840-1664

FAX 088-840-1231

〒780-0955 高知県高知市旭天神町292-26
<https://kochi-gu.ac.jp>

高知学園大学・高知学園短期大学

